

浅科小学校だより

賢 優 健



令和8年8月28日(金)

佐久市立浅科小学校(58-2102)

(文責 教頭 土屋 泰生)

2学期が始まりました 登校日84日

「うまくできなかったことがあっても、それを成功につなげる2学期に。」

長い夏休みを終え、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。

2学期は、学習や行事、友達との関わりなど、さまざまな経験を通して、子どもたちが大きく成長する学期です。色々な出来事を通して、うまくいかなかったことがあったとしても、その理由や次はどうするかを考えて、もう一度挑戦することが大きな学びや成長につながります。

始業式の学校長の話は、昨年度、お祭りの会場でいただいたニジマスをひょうたん池に移す際、移動する途中で死んでしまったという学校長の経験から、今年はそうならないように工夫して移したところ、見事、死なずに移すことができたという話でした。

学校では、一人一人の「やってみよう」という気持ちを大切にしていきたいと思います。悩んだこと、迷ったことにも目を向け、子どもたちの成長を後押ししたいと思っています。



ひょうたん池

「学校と家庭・地域で、一緒に子どもを育てる」

子どもたちの成長を間近で見られること。こんな幸せなことはありません。

子どもたちは、学校では見せない姿を家庭で見せたり、家庭では見せない姿を学校で見せたりすることがあります。そんな時には、その姿や成長を伝え合いながら、学校と家庭・地域が一緒にお子さんたちのことを考えていくことができればいいなと思います。

お子さんのことをたくさんお知らせください。学校からは、学年便りを通じたりしながらお子さんたちの良い姿をたくさんお知らせできれば良いと思っています。

「学校教育活動に、ご支援ご協力をお願いします」



地域の方による挨拶運動

保護者の皆様には、学校教育活動の強力なサポーターとしてお力をお借りできればと思っています。1学期中は、地域の方にクラブ活動の講師をしていただいたり、浅科ワクワクタイムでは子どもたちの興味関心を引き出していただいたり、交通安全についてご支援をいただいたり、登校時のあいさつ運動を行っていただいたりしてきました。保護者の皆様

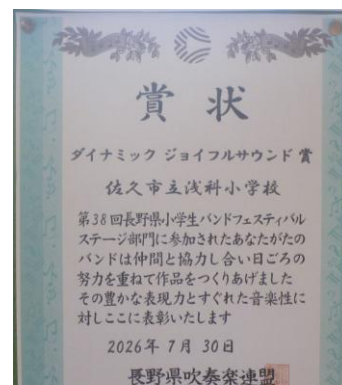
には「こんなことができそうだ」「こんなことをやってみたい」と思うことがありましたら、是非学校にお知らせください。子どもたちの笑顔と成長のために……。



夏休み中に行った自由制作〔2年生〕



夏休み中に行った一研究〔4年生〕



金管バンドクラブ 7/30
【県バンドフェスティバル】
ダイナミック・
ジョイフルサウンド賞受賞

お知らせ

9月のスクールカウンセラー来校日10日(木)午後、25日(金)午前
カウンセリング希望がありましたら、担任または教頭までお知らせ下さい。